

第 1 回 安芸高田市総合計画審議会 議事録

第 1 回 安芸高田市総合計画審議会	
日時	2024 年 9 月 26 日（木） 15 時 00 分～17 時 00 分
場所	安芸高田市民文化センター（クリスタルアージュ 4 階小ホール）
出席者	別途、委員一覧参照
資料	<p>【資料 1】 第 3 次安芸高田市総合計画策定の進め方</p> <p>【資料 2】 第 2 次総合計画及び第 2 次総合戦略の振り返り</p> <p>【資料 3】 社会経済情勢の変化と安芸高田市の現状と将来</p> <p>【資料 4】 第 3 次総合計画の骨子案</p> <p>【資料 5】 次期人口ビジョンの骨子案</p> <p>【資料 6】 市民アンケート調査の概要</p> <p>【資料 7】 第 3 次総合計画策定における主要な論点事項</p>
議事内容	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">資料 1 について説明</div>
会長	<p>（質疑）</p> <p>総合計画を策定する場合、実施計画を策定することが多いが、今回は示されていない。それは今回どう考えればよいか。</p>
事務局	<p>審議会で整理するものではなく、基本計画を進めるためのものなので庁内整理する。</p>
会長	<p>P6 で基本政策に対して 2 つの施策という図になっているが、これはあくまでもイメージで、政策が 3 つのものもあれば 1 つのものもある、という理解で良いか。</p>
事務局	<p>そのとおり。</p>
会長	<p>基本計画に書かれている施策、関連した事業が横串<small>くし</small>となってプロジェクト総合戦略として位置付けられるということだが、総合計画に示されているすべての事業がすべて総合戦略になるとは思えない。</p>
事務局	<p>複数の課を横断するリーディングプロジェクト的なものを総合戦略に位置付けて実施していく。基本計画と総合戦略が重複することもある。</p>
会長	<p>一般的にこの施策はどの課、係が担当というように紐<small>ひも</small>づくが、総合戦略は、例えば「人口減少対策」として子育てや公共交通など様々な所管部署にまたがるため、横断するリーディングプロジェクトにするという理解でよいか。</p>
事務局	<p>イメージはそのとおり。</p>

会長	P.8 に示されている「価値観」と総合計画の関係はどのように整理するか。 基本構想にぶらさがる政策を束ねるうえで、安芸高田市はこういう価値観を共有したいということになったので、それに基づいて施策を展開するという考え方でいいと思うが、それでよいか。
事務局	会長が言われたとおりのイメージで問題ない考える。
資料 2～5 について説明	
(質疑)	
会長	資料 3 の P14 のうち、コミュニティはどこに属するのか。
事務局	それぞれの分野でコミュニティは関連するが、現状はテーマとして、コミュニティを入れられていないので、今後追加する。
会長	「高齢者」というのも加えていいのではないか。医療、生涯教育、福祉などが関係してくる。テーマ横断的なキーワードがありそうなので、漏れがないように確認してほしい。
A 委員	人口減少の原因を分析してほしい。 昼間人口が多いという話があるが、通勤者を定住させるためにはどうすればいいかを分析するといいい知恵が出てくるのではないか。
事務局	データについては分析しながら施策を考えていく。
会長	転出する人がいる代わりに転入してくる人がいる。転入してくる理由が何なのかを探ることでポジティブなヒントが見えてくるかもしれない。
B 委員	広島から通ってくる人が多い理由に教育の問題があると思う。教育的な部分も考えてほしい。
事務局	すぐに対応することは難しいが、ご意見を踏まえ検討する。
会長	広島市内から学習塾を引っ張ってくることは難しいかもしれないが、安芸高田市だからできる教育もあると思うから、新しい観点で議論できるとよい。
C 委員	(市内の企業は) 安芸高田市外からの採用が多い。遊ぶところがない(飲み屋も含む) からと市内からの通いを希望される方が増えた。
会長	庄原市がジャンボタクシーを夜走らせることをやっている。これから先 DX なども含めどうすればできるようになるかという知恵をだしていきたい。

<p>会長</p>	<p>P18 百万一心の対象者について、誰がその事業をするのか、という対象者もある。行政、組織、企業が受け持つ場合もあれば、県や国の補助金を使う場合もあるため、誰がその事業をするのか、という考え方も整理してほしい。</p> <p>安芸高田市の中だけで考えるのではなく、国や県も百万一心の対象者と加えることで、より事業を成り立たせることもできるかと思うので検討いただきたい。</p>
<p>資料 6 について説明</p>	
<p>(質疑)</p>	
<p>会長</p>	<p>地域別、旧町別の現状の傾向が分かると良いが、それが把握できるレベルのサンプル数ということで間違いないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>地区別で状況把握できるように調整する。</p>
<p>D 委員</p>	<p>調査対象に市内から市外への転出者へのアンケートを取ることは可能か。利便性が問題で転出している人が多いように感じる。その素直な意見を聞けると何か対策になるのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>現状では難しいが、市外の高校に通っている学生については何とか補足したいと考えている。</p>
<p>事務局</p>	<p>広島県が人口移動統計調査で転入者、転出者の移動理由を把握している。人口移動統計調査を利用して、現状をお示ししたい。</p>
<p>会長</p>	<p>広島市から安芸高田市に通っている人が 2,000 人程度いるという話だったが、企業をとおしてアンケートを取ったり、話を聞いたりして補足するやり方はいそよう。付帯調査を実施することを検討してほしい。</p>
<p>B 委員</p>	<p>無作為抽出＝外国籍も抽出される。外国籍の方だけにアンケートを取ることは難しいか</p>
<p>D 委員</p>	<p>アンケートではなくインタビューというかたちであれば可能。アンケートであれば事務局で作成したものを、協会で翻訳して配布することはできる。ただ、「愛着度」については 3 年程度しか住んでいないこともあり難しいと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>確実に定住人口として外国籍の方が増えているし、多文化共生もとても大事な視点になる。外国籍へのアンケートもぜひ検討いただきたい。</p>

資料7について説明

(質疑)

会長
事務局

この論点事項は今議論するのか、次回以降議論するのか
継続して議論が必要な重要な論点として整理している

A 委員
事務局

住民自治組織のあり方が入ってくると、行政ができないことを住民自治組織で取り組めるようなヒントが出てくるのではないかと。
関係各所に聞き取りもさせていただいているところ。引き続き継続していく。

D 委員
事務局

目標人口の設定が重要になってくると思う。人口が減ったらどういう状態になるのかというのが、具体的に数字で示されるとより活発な議論がしやすいと思う。これまで総合計画が作られてきて劇的に何かが変わったかということそうではない。20年後を見据えて作るなら、例えば人口が減っている自治体であっても町が活性化している、高齢者が元気に暮らしているなど、成功事例を示していただければ、具体的なイメージを持ってそこに向かっていく方法を考えることができるのではないかと。

基準については示せるものは示していきたい。例えば、何人を下回ると学校の存続が難しい、総合病院を残すためにはどれくらいの患者数が必要、民間の施設についてもどれくらいの需要がないと残せない、というようなある程度の基準があると思うので、明確に何人というのは難しいにしても、これくらいの規模がないと難しいというところは示せるように研究してみたい。

成功事例については、提供可能なものは提供させていただく。

会長

国土交通省の資料にデータがあったと思うので調べてみてほしい。

E 委員

人口を中心に話が進んでいるが、安芸高田市には山があり、人口がこれ以上減ると山ばかりの町になってしまう。町がどんどん小さくなって住める状態じゃないというのがどういう状態かが見えてくると、どういう風に土地を活かす、整備する、有害鳥獣ばかりが住んでいるという町になる危機感を持っている。未来的(10-20年後)にある程度どこまで残せるのかというのを示してもらえると、そこに向けて具体的に議論していくことができるのではないかと。

会長

現状、人口総数だけで議論しているが、人口が地域の中にどのように分布しているのかというデータがあるはずなので、現況と将来のデータがあれば変化が分かるのではないかと。

事務局

メッシュ(一辺が250m格子)単位の統計データが存在するため、それをベースに将来人口がどうなるかをお示ししたいと思っている。

E 委員	農地を持っていて、広げていこうとがんばっている若い方も多くいる。農地としてどこを残せるかという予想を示せば、これから広げていく農業者や若い方を呼び込めるのではないかと思う。
会長	行政で農業地区域のデータなどを持っているはずなのでそれをご確認いただくのと、農協さんと話せば分かることもあると思う。個人的は農業法人の可能性については議論できればと思っている。個人で継続していくのは難しい状況にあるので、法人でやっていくことも検討していく必要がある。
F 委員	理想としては元気な高齢者でありたい。高齢化したらふるさとに帰る、地域で活躍できる、そうしたことが叶う行政を考えてほしい。理想の高齢化社会を示してほしい。
会長	「元気で活躍できる」というのは非常に重要な価値観だと思う。高齢者の方に活躍していただくためには予防医療も必要だし、活躍できる場をどのように設けるのか、それが地域のコミュニティなのかもしれないし、別の場なのかもしれないし、多様な場があると思うので、そういう観点で議論していきたい。
全体をとおして	
(質疑)	
D 委員 事務局	この審議会の委員で総合戦略まで策定するという事で間違いないか 総合計画と総合戦略を一体として扱うこととしているため、この審議会で総合戦略まで策定する。
D 委員 事務局	デジタルに特化した形が望ましいということが、そういうことに詳しい方がオブザーバー的に入ってもらえるといいのではないか。 本日欠席だが、広島県の DX チームの担当課長に参画していただいているため、知見をいただきたいと思っている。
以上	